



秋庭 繁 議員

### 新型コロナウイルス対策について

**問** 昨年から毎回取り上げているが、新型コロナの感染の封じ込めに多くの自治体が高齢者施設などへの社会的検査（PCR検査）を行っている。古河市で取り組む考えはあるか。また新型コロナの感染防止の取り組みとしてPCR検査等ができる災害対応型ユニットを購入し検査とワクチン接種などに活用すべきと考えるがその導入について伺う。

**答（健康推進部長）** 社会的検査は、県が福祉施設で抗原検査を実施しており、連携しながら必要な協力、支援を行っていく。

災害対応型ユニットの整備、利用については、市内の検査体制が充足していることから、PCR検査に限定せず多方面から検討していく。



高齢者施設などにPCR検査広がる（しんぶん赤旗より）

### 会計年度任用職員の雇い止めについて

**問** 直接雇用の会計年度任用職員を雇い止めし、派遣に切り替

える目的について伺う。

**答（総務部長）** 派遣への切り替えにより柔軟な人員配置が可能になり、業務の効率化が図られる。会計年度任用職員は1年間の任用で任用期間満了の退職のため、雇い止めには当たらない。

### 市内循環バスとデマンド交通の要望について

**問** 停留所の増設および「古河地区にデマンド交通を」の要望が大きくなっていることについて伺う。

**答（総務部長）** 市民の利便性の向上に努めるため、市内の交通業者と十分に協議しながら、古河市公共交通活性化会議で検討していく。



小山 高正 議員

### 市民生活について

**問** ①軽自動車の不正登録について、市民生活の安全性を損なう軽自動車の不正登録防止への制度改正に向けた、近隣市町村の連携を求めるがいかがか。②河川氾濫時の避難について、逃げ遅れる可能性のある市民はどのくらいいるのか。また、逃げ遅れ犠牲者ゼロを実現するため、さいごの逃げ込み施設での垂直避難の簡略化（ベランダへの外付け階段の設置）を提案す

るがいかがか。

③道の駅の再整備について、利用者ニーズの多様性に対応するため、敷地北側芝生部分へ、ドッグランとドッグトイレの設置を求めるがいかがか。

**答（市長）** ①首長同士で情報交換をする中で確認させていただく。

**答（総務部長兼危機管理監）** ②具体的には算出していない。ただし、利根川中流4県境広域避難協議会によると、浸水により居宅に滞在できない市民は4万7,832人である。また、さいごの逃げ込み施設について、市民への周知と避難方法の啓発を行い、誘導する担当職員へも繰り返し研修する。

**答（産業部長）** ③安全面や衛生

面等において、現状に増して管理が必要なため、設置については指定管理者と十分に協議する。また、利用者からのニーズの高まりに応じて検討していく。

